



四小だより

# いちょう

〒990-0055 山形市相生町4番37号 TEL 623-6019

令和3年3月25日号 No.50

山形市立第四小学校  
校長 日高 伸哉  
<児童数 205名>

FAX 633-9321

## 涙…令和2年度「お別れの会」中止 ～令和3年度人事異動が内示されました～

あおぞら学年の6年生が卒業し、寂しくなった学校。

本日は、さらに寂しく、辛い「離任式（お別れの会）」をする日でありました。市独自の緊急事態宣言が出され、「警戒レベル5」の状況に鑑み、「お別れの会」は中止の措置を執りました。春は、別れの季節ですが、あらためて「その時」が来ると、心が締めつけられます。

お別れの会を催すことは叶いませんでしたが、児童代表の言葉（手紙）を届けてもらい、転任者にお渡しすることができました。今年度末は、6名の教職員の異動となりました。

いちょうの子ども達には、こんな話をする予定でした。

おはようございます。

校庭の木々の芽も膨らみ、春が一步一歩近づいてきましたが、今日は悲しいですけれども、お別れのお話をしなければなりません。この度の人事異動で、皆さんと一緒に生活してきた大切な、そして、大好きな6名の先生方とお別れしなければならなくなりました。

まず、斎藤寿美（さいとう すみ）先生です。寿美先生は、本校に4年間お勤めいただきました。あおぞら学年の皆さんのが3年生の時に第四小に赴任されました。この度、ご退職なされます。

寿美先生は、今年、学校全体の先生（教務主任と言います）として、すべての学年の皆さんに関わってご指導をしていただきました。特に、5年生や6年生の音楽と4年生の図工を教えて下さいました。毎日、朝早くから夜遅くまで、皆さんのが安心して生活したり学習したりできるように心配りをして下さいました。いつも笑顔を絶やさず、先生方のお手本として懸命に取り組む姿に、本当に胸が熱くなりましたし、心から感謝しております。また、昇降口玄関のホワイトボードに、毎日、メッセージを綴って下さいました。心がほかとするメッセージ、元気をさすけてくれる励ましのメッセージ、深く考えるよう促して下さるメッセージ、たくさんのメッセージをいただきました。もう、寿美先生からのメッセージが読めないことを考えると胸が痛みます。4月からは、ご家庭での生活やご家族のお世話に加え、大学で司書の資格試験にもチャレンジなさるとお聞きしています。健康に留意され、益々のご活躍をお祈りしております。密度の濃い4年間、本当にありがとうございました。

次に、金山恵里子（かねやま えりこ）先生です。金山先生は、1年間お勤めいただきました。この度、山形市立第五小学校に異動になります。

金山先生は、いちょう2組の担任の先生として、また、2年にじいいろ学年の先生としてご指導いただきました。低学年部の音楽や管弦楽部でのご指導もしていただきました。労を厭わず、時間をかけ、丁寧に温かく指導してくださったことに心から感謝です。4月からは、同じ山形市内の子どもたちのために力を発揮して下さい。密度の濃い1年間、本当にありがとうございました。

次に、國井智子（くにい ともこ）先生です。國井先生は、少人数指導の先生として1年間お勤めいただきました。この度、山形市立第一小学校に異動されます。

國井先生は、図工や家庭科・算数の先生として、5・6年生を中心に授業を受け持たれ、いつも楽しいわくわくする学習を創ってくださいました。明るい笑顔と楽しい思い出をたくさん創っていただいたことに感謝です。山形市立第一小学校でも、頑張ってください。1年間ありがとうございました。

次に、武田博（たけだ ひろし）先生です。武田先生は、学校の環境整備のお仕事をなさる会計年度任用職員の技能技師さんとして1年間お勤めいただきました。この度、山形市立千歳小学校に転任されることになりました。

武田先生には、人権の花運動でのパンジーの植栽を始め、校舎内外の修繕や校庭の庭木の整備、大雪での除雪作業、さらには、朝早くからご勤務いただき、寒い教室の暖房など、皆さんのが気持ちよく学習できる環境を整えて下さいました。見えないところで支えて下さる方がいて、私たちのくらしが成り立っているのです。武田先生、1年間では有りましたが、密度の濃い、心のこもった教育環境の整備、本当にありがとうございました。

次に、石井瑛之（いしい てるゆき）先生です。石井先生は、学習指導員として10月からの6ヶ月間、お務めいただきました。

石井先生は、主に上学期（4・5・6年）の学級に入って、ご指導をしていただきました。算数や体育の補助、プリントの丸付けの他にも、たくさんの補助業務に携わっていました。また、6年生には、グローバル社会の視点から「時差」についての特別授業もしていただきました。いつも誠実でやさしい心で接して下さったことに感謝です。来年度は、子ども育成ボランティア山形で働くと伺っています。持ち前の優しさを充分に發揮され、ご活躍ください。半年間ありがとうございました。

次に、阿部那奈（あべ なな）先生です。阿部先生も、学習指導員として9月からの7ヶ月間、お務めいただきました。

阿部先生は、主に下学期（1・2・3年）や、いちょう学級に入って、ご指導をしていただきました。校外への引率も含め、たくさんの補助・支援業務に携わっていました。いつも笑顔でやさしい心で接して下さったことに感謝です。来年度は、ご自宅での生活の充実を図られると伺っています。密度の濃い7ヶ月間ありがとうございました。

お別れするのは、本当につらく、悲しいことですが、「でいい」があれば、必ず「わかれ」があります。「わかれ」のつらさ、かなしさを大切にできる人は、きっと、また、いい出会いが待っています。そう信じて、「一期一会」を大切にしてゆきましょう。では、6名の先生方との思い出を胸に刻み、教えていただいたことをしっかりと守って、第四小学校をますます良い学校にしていきましょう。

6名の先生方、本当にありがとうございました。

## 異動される6名の先生方から

32年間、学校の先生として全力で走ってきました。そして、「バカがつくぐらい何かに打ち込んでいると、たくさんの人たちとの素晴らしいつながりが生まれる」ということを学びました。みなさんと共に学んだことを忘れません。いちょうの子のみなさんや先生方のように、これからも一生懸命学んでいきます。児童のみなさん、保護者の皆様、地域の皆様、先生方、これまで本当にありがとうございました。【斎藤寿美】

飛翔  
はばたけ四小

【武田博】

四小の皆さんと楽しい学校生活が送されました。それは、皆さんが前向きで何でも頑張っていこうとする姿勢に大きなエネルギーをもらえていましたからです。いちょう学級の皆さんとたくさん話をすることは、私にとってかけがえのない時間となりました。にじいろ学年の皆さんと何回か給食を完食出来たこともとてもうれしかったです。これからもずっと四小の皆さんを応援しています。本当にありがとうございました。【金山恵里子】

わずか半年間という短い期間でしたが、体育補助や授業補助・テストの採点など、様々な経験をさせていただきました。今後、これらの経験を教員として採用になった時に活かしていきます。皆様には、たいへんお世話になりました。本当にありがとうございました。【石井瑛之】

1年間という短い間でしたが、素直で明るい子どもたちと優しくて温かい先生方と楽しい生活を過ごすことができました。本当にありがとうございました。これからも、あたり前のことがあたり前にできるいちょうの子の皆さんでいてください。【國井智子】

四小の子どもたちは心の温かい子たちばかり。先生方はそれぞれが情熱や愛情をもって子どもたちに接している方ばかり。とても素晴らしい出会いをすることができました。たった7ヶ月という短い間でしたが、私にとってかけがえのない7ヶ月になりました。これまでのたくさんのご指導やご支援をありがとうございました。

【阿部那奈】

このNo.50（50号）が、令和2年度最後の「学校だより（いちょう）」となりました。次年度は、51号から継続発行いたします。1年間ありがとうございました。